

鎌田地区	平成28年度	推進交付金：900,000円
取組み1 除雪体制整備事業 鎌田地区町会連合会		推進交付金の活用の有無
		有
<p>(1) 目的 高齡化が進む中、大雪時に生活道路等の除雪が地域住民の大きな負担となっています。除雪機購入により除雪の負担を軽減し、災害に強い地区を目指すものです。</p> <p>(2) 取組み 除雪機・保管用倉庫・備品の購入等</p> <div data-bbox="308 828 1203 1496" data-label="Image"> </div> <p>(3) 今後の展開 除雪機・車両等の設備体制の充実とそれを活用する人的支援体制の強化・組織化を検討します。</p>		

取組み 2 地区運動会

推進交付金の活用の有無

運動会実行委員会・鎌田地区福祉ひろば

有

(1) 目的

地区住民同士の交流と親睦を図り地区の一体感を醸成するため、地域住民が参加できる行事として「ミニ運動会」を開催し、お互いの顔が見える関係を築くことが目的です。

(2) 取組み

町会対抗による運動会の開催



(3) 今後の展開

会場の収容人員の関係から参加者数が限られていますが、より多くの住民参加を促すため実施場所及び内容を検討します。

取組み 3 防災体制強化事業

推進交付金の活用の有無

鎌田地区町会連合会・町内公民館長会

有

(1) 目的

今も帰還困難者・居住制限等により地域のコミュニティの維持に大きな課題を抱える東日本大震災被災地の取組み・現状等を学ぶため、平成 26 年 2 月に町会長・町内公民館長合同で福島県楢葉町・富岡町を視察しました。

今回、両町を再訪し、その後の状況、地域の中での変化及び変わらない取組みなどを学び、鎌田地区の防災等の地域づくりに活かすものです。

(2) 取組み

ア 東日本大震災被災地への視察



イ 研修結果の情報発信

公民館報を活用し、地域住民に情報を発信しました。

(3) 今後の展開

ア 参加者による町会単位での被災地の現状、課題等の報告会を開催します。

イ 地区内 5 カ所の指定避難所運営員会では、研修を生かした組織づくりに取り組めます。

取組み 4 町会活動情報発信事業

推進交付金の活用の有無

鎌田地区町会連合会・町内公民館長会

有

(1) 目的

町会未加入対策として、町会及び町内公民館活動の情報を広く発信するため、地域づくりセンターにカタログスタンドを置き、各町会の事業内容及び予算並びに公民館活動の情報を住民に広く提供します。

(2) 取組み

地区公民館に情報提供用のカタログスタンドを設置しました。



(3) 今後の展開

住民にわかりやすい資料の提供を検討し、広く情報を発信します。